



No.107 2010年7月

「気象教室」のお知らせ ～テーマ:異常気象～

日本気象学会九州支部では、気象知識の普及を目指して毎年夏休みの時期に「気象教室」を開催しています。今年も下記の要領で開催します。多数のご参加をお待ちしております。

1 日時

2010年8月28日(土) 13時30分～16時00分

2 会場

天神ビル11階(福岡市中央区天神2丁目12-1) ... 下図参照

3 プログラム

講演「異常気象とその長期化傾向」

吉松和義(福岡管区気象台気候・調査課)

講演「エルニーニョ、北極振動と異常気象」

廣岡俊彦(九州大学大学院理学研究院)

講演「異常天候早期警戒情報とは」

高山大(気象庁地球環境・海洋部気候情報課)

4 申込方法

事前申し込みは不要です。当日、会場へ直接お越しください。なお、当日、会場が定員(100名程度)に達した時点で締め切ります。

5 問い合わせ先

〒810-0052 福岡市中央区大濠1-2-36
福岡管区気象台技術部気候・調査課内
日本気象学会九州支部事務局(担当:松浦)
電話:092-725-3614

E-mail:msj-kysh@zb4.so-net.ne.jp

当日17時から懇親会を予定しています。
参加を希望される方は、8月19日(木)までに上記連絡先へご一報下さい。



天神駅、天神南駅下車

中央口天神地下街 西-2a、西-2b、西-3a

「こども」気象学会のお知らせ

今年度、日本気象学会九州支部では、小・中学生の子供たちに夏休みの自由研究などを通して「気象」に親しみ、「気象」について調べ、発表する楽しさを体験してもらうことを目的として『「こども」気象学会』を下記の通り開催します。

なお、開催に先立ちまして、福岡市内の小・中学生による「気象」に関する研究作品を募集（9月21日締切）しています。優秀作品については、「こども」気象学会内で発表していただきます。

みなさまのまわりに、研究に取り組んでいる児童・生徒さんがいらっしゃいましたら、是非お声掛けください。

日時：2010年11月20日（土）13時30分～16時

会場：福岡市中央区大濠1-2-36 福岡管区気象台

（http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/somu/kishoudai_access.html）

内容：

- 1）「気象」のお話し（木地智美 気象キャスター）
- 2）優秀作品受賞者による作品紹介及び授賞式
- 3）気象台見学

研究作品の応募要領は、支部ホームページ（<http://www006.upp.so-net.ne.jp/msj-kysh/>）をご覧ください

日本気象学会九州支部 2010年度第1回理事会議事録

日時：2010年6月4日（金）

出席：理事（廣岡、宇平、鈴木、土田、田中）、事務局（吉松、山本、後藤、松浦）

理事の過半数が出席しており、規約第13条により理事会の成立を確認。

1. 第36期理事選挙の結果

選挙管理委員会から標記の結果が報告され、理事が選出された。

2. 支部長の互選

支部規約第7、8条に従い、本理事会において支部長の互選を行った結果、宇平幸一理事が選出された。

3. 2009年度事業報告

3-1 理事会開催（福岡管区気象台）

第1回理事会（2009年5月26日）

3-2 気象教室開催（2009年8月29日（土） 於：九州大学西新プラザ）

テーマを「局地的大雨」とし、以下のプログラムで行った。当日は50名ほどの参加があった。なお、事前に新聞や福岡のイベント情報を扱うWEBにて開催の案内を掲載した。

1. 「局地的大雨はどのようにして起こるか」
川野 哲也（九州大学大学院理学研究院）
2. 「GPSを利用した大雨の予測」
小司 禎教（気象研究所予報研究部）
3. 「局地的大雨から身を守る」
松本 積（福岡管区気象台予報課）

- 3 - 3 支部発表会開催（2010年3月6日（土） 於：福岡管区气象台）
2009年度は17題の発表があった。なお、研究を職業としない発表者3名に参加旅費の一部を補助した。
- 3 - 4 「九州支部だより」の発行
No.103（2009年7月）、No.104（2009年9月）、No.105（2010年1月）、No.106（2010年3月）を発行し、メールによる送付・HPへの掲載を行なった。
- 3 - 5 支部奨励賞
江口健太氏（九州大学大学院総合理工学府）、龍山康朗氏（RKB 毎日放送アナウンサー）、濱邊和人（鹿児島地方气象台）の3名が受賞した。
- 3 - 6 日本気象学会奨励賞
今年度は推薦者無しだった。
- 3 - 7 九州支部 HP
支部のホームページをプロバイダと契約して、事務局で運用している。各種イベントの案内や支部だより、支部発表会要旨集を掲載している。
- 3 - 8 支部会員数拡大活動
2010年4月17日現在、支部個人会員は218名である。会員を増やすため、事務局では各種イベントの際に参加者に対し入会を勧めているが、支部会員数は減少している。
- 3 - 9 日本気象学会秋季大会（2009年11月25～27日 於：アクロス福岡）
- 3 - 10 サイエンスカフェ開催（2010年2月28日（日）
於：RKB 毎日放送会館1階“喫茶ハロー”）
テーマは「桜と地球温暖化 ～気象キャスター龍山さんと一緒に学ぼう～」。
話題提供者は伊藤久徳（九州大学大学院教授）、アシスタントは丸岡知浩（九州大学大学院）、司会は龍山康朗（RKB 毎日放送アナウンサー）で行なった。

4 . 2009 年度収支決算報告、会計監査報告

資料1の通り。

5 . 2010 年度事業計画（案）

5 - 1 理事会開催

第1回は2010年6月4日18時～

5 - 2 支部発表会開催（平成23年3月）

日時：3月5日（土）（予定）

場所：長崎県内

<支部細則の改正について>

気象学会九州支部細則において、支部発表会の旅費補助について「交通費片道分を上限として旅費を補助」とされているが、規約を改正し、「交通費を補助」とする。

5 - 3 気象教室開催（平成 22 年 8 月）

日時：2010 年 8 月 28 日（土）13 時 30 分～16 時

場所：天神ビル 11 階（9 号室）

内容： 異常気象とその長期変化傾向 … 吉松和義（福岡管区気象台）
エルニーニョ、北極振動と異常気象 … 廣岡俊彦（九州大学）
異常天候早期警戒情報とは … 高山大（気象庁）

例年参加者が少ないため、福岡市へ後援依頼の手続きを行い、市の HP や情報誌において宣伝
いただくようお願いしている

5 - 4 学生・子供向け周知活動

イベント名：「こども」気象学会

日時：2010 年 11 月 20 日（土）13 時 30 分～16 時

会場：福岡市中央区大濠 1 - 2 - 3 6 福岡管区気象台

詳細は、支部ホームページ（<http://www006.upp.so-net.ne.jp/msj-kysh/>）

5 - 5 気象サイエンスカフェ

「第 2 回気象サイエンスカフェ in 九州」を開催予定。

時期・場所等は未定だが、内容についての案を以下に列記。

台風

人工降雨

観測による研究（ビデオゾンデ等）

ヒートアイランド

気象と木星

エルニーニョ

5 - 6 「九州支部だより」の発行

今年度は No.107（平成 22 年 7 月、理事会の議事録、気象教室のお知らせ）、No.108（平成 22 年 9 月、気象教室の報告、支部奨励賞の推薦依頼）、No.109（平成 23 年 1 月、支部奨励賞の発表、支部発表会のお知らせ）、No.110（平成 23 年 3 月、支部発表会報告、支部奨励賞授章報告）の発行を予定。自由投稿を募集するなどの工夫が必要。

5 - 7 支部奨励賞

支部だよりで奨励賞の推薦を周知し、10 月末まで受け付け、理事とのメール調整で受賞者を決定する。支部発表会で授賞式をおこなう。

前回までの理事会で、受賞者の対象として、気象研究に意欲的に取り組んでいる若い方を積極的に推薦しようという方針が出されている。

例年こちらから積極的に働きかけを行わないと推薦は出てこない。年度末までには調整できるのが望ましい。

5 - 8 九州支部 HP

刊行物の電子化に伴い、重要性が増している。こまめに更新を行い、よりよいページ作成を行なう。

このため、契約している HP の容量増、予備費を用いた web ページの制作を行う。

5 - 9 日本気象学会奨励賞受賞候補者推薦

2009 年度は当支部から福岡管区気象台予報課の木下会員を推薦したが、候補者 7 名の激戦となり、高評価は受けたものの惜しくも理事長推薦は見送られることとなった。

来年度分の推薦締め切りが平成 23 年 2 月頃と予想されるので、事前に候補者を検討し、事務局で調書等の資料を作成し、理事と調整の上推薦する。

5 - 10 支部会員数拡大活動

会員の加入拡大が図るため、気象台職員の会員を各県で共有する。

6 . 2010 年度収支予算 (案)

資料 2 のとおり。詳細は下記のとおり。

6 - 1 九州支部会計収入

(ア) 支部交付金

会員 1 名当たり 1200 円 × 218 名 + 支部均等割 350,000 円
+ 夏期大学 10,0000 = 711,600 円

昨年度より、支部均等割分が 200,000 350,000 となっている

(イ) 前年度繰越金

308,427 円

6 - 2 九州支部支出

(ア) HP の運用

プロバイダへの支払い (1,785 円 / 月) 分を計上する。

(イ) 支部発表会

長崎での開催を検討中。役員と特別講演者の旅費補助を 2005 年長崎開催時の決算より見積もる。

また、講演者への旅費補助の増額が会計監査員より提案 (別紙) があったため、補助分を多く見積もっている。

(ウ) 気象教室

前年決算程度を計上する。

(エ) 夏期大学

当初予定した内容 (講演形式) から、参加型の内容に変更したため、本部支給予算額以上を計上する。

(オ) 気象サイエンスカフェ

前年決算程度を計上する。

(カ) 理事会費

1 回分の交通費相当額を計上する。

(キ) 事務費

前年度の決算を考慮し、計上する。

(ク) 予備費

支部 HP をよりよいページとするため、外部への発注を検討。

6 - 3 九州支部独自活動

(ア) 支部奨励賞

収入：本部交付金 32,000 円

支出：記念品 15,750 × 2 名、賞状紙 500 円

H21年度九州支部 収支計算書
2009年4月1日～2010年3月31日


	予算額	決算額	差異
I 収入の部			
事業活動収入			
本部交付金	472400	624800	152400
雑収入			
秋季大会懇親会残金	0	4275	4275
預金利息	0	483	483
事業活動収入計(1)	472400	629558	157158
II 支出の部			
事業活動支出			
事業費支出			
ホームページ運営費			
プロバイダ料金	21420	21420	0
九州支部発表会費	(150,000)	(65,812)	(-84,188)
会場費	30000	0	-30000
特別講演講師謝金及び旅費など	30000	0	-30000
役員旅費と講演者への旅費補助	50000	29010	-20990
講演要旨集印刷	38000	36802	-1198
雑費	2000	0	-2000
気象教室費	(131,000)	(141,457)	(10,457)
会場費	44000	43295	-705
講師謝金等	50000	58960	8960
要旨集印刷	37000	36802	-198
雑費(事務局交通費)	0	2400	2400
気象サイエンスカフェ費(支部独自活動の補填)	(0)	(34,430)	(34,430)
交通費(打合わせを含む)	0	31280	31280
マイク借用の謝礼	0	3150	3150
九州支部奨励賞費(支部独自活動の補填)	(0)	(17,433)	(17,433)
記念品	0	15750	15750
賞状紙・丸筒	0	983	983
受賞者の報道発表(FAXによる)	0	700	700
管理費支出			
理事会費	(65,000)	(8,480)	(-56,520)
旅費	60000	7500	-52500
開催費(お茶代)	5000	980	-4020
役員選挙費			
発送費(切手・封筒等)	0	30419	30419
事務費			
通信交通費	52000	0	-52000
事業活動支出計(2)	419420	319451	-99969
III 予備費支出			
予備費			
振込手数料(本部への送金)	52980	1680	-51300
予備費支出計(3)	52980	1680	-51300

収支差額 (1)-(2)-(3) 0 308427 308427

日本気象学会九州支部平成21年度会計監査報告

標記の会計について、収支決算報告書・出納帳・領収書・預金口座残高を調査・照合した結果、適正に処理されていると認めます。

平成22年4月19日
日本気象学会九州支部監査員

三好 嘉信 

H21年度九州支部独自活動 収支計算書
2009年4月1日～2010年3月31日


	予算額	決算額	差異
I 収入の部			
事業活動収入			
本部交付金	51600	51600	0
事業活動収入計(1)	51600	51600	0
II 支出の部			
事業活動支出			
事業費支出			
気象サイエンスカフェ	(20000)	(20000)	(0)
講師等謝金	10000	20000	10000
講師交通費	10000	0	-10000
九州支部奨励賞	(31600)	(31600)	(0)
賞状用紙	100	100	0
記念品	31500	31500	0
事業活動支出計(2)	51600	51600	0

収支差額 (1)-(2) 0 0 0

日本気象学会九州支部独自活動平成21年度会計監査報告

標記の会計について、収支決算報告書・出納帳・領収書・預金口座残高を調査・照合した結果、適正に処理されていると認めます。

平成22年4月19日
日本気象学会九州支部監査員

三好 勉 信 

H22年度九州支部 収支予算書
2010年4月1日～2011年3月31日

	予算額	前年度予算額	増減
I 収入の部			
事業活動収入			
本部交付金	611600	472400	139200
夏期大学等補助金	100000	0	100000
前年度繰越金	308427	0	308427
雑収入			
預金利息	0	0	0
事業活動収入計(1)	1020027	472400	547627
II 支出の部			
事業活動支出			
事業費支出			
ホームページ運営費			
プロバイダ料金	21420	21420	0
九州支部発表会費	(170,000)	(150,000)	(20,000)
会場費	0	30000	-30000
特別講演講師謝金及び旅費など	30000	30000	0
役員旅費と発表者への旅費補助	100000	50000	50000
講演要旨集印刷	38000	38000	0
雑費(郵送費など)	2000	2000	0
気象教室費	(160,000)	(131,000)	(29,000)
会場費	57000	44000	13000
講師謝金等	60000	50000	10000
要旨集印刷	37000	37000	0
雑費(事務局交通費)	6000	0	6000
夏期大学(子供向け周知活動)	(160,000)	(0)	(160,000)
会場費	60000	0	60000
講師謝金等	40000	0	40000
参加者への記念品	10000	0	10000
実験器具購入	30000	0	30000
参加者交通費	20000	0	20000
気象サイエンスカフェ	(53,000)	(0)	(53,000)
講師謝金等	20000	0	20000
交通費	30000	0	30000
雑費	3000	0	3000
管理費支出			
理事会費	(33,000)	(65,000)	(-30,000)
旅費	30000	60000	-30000
開催費(お茶代)	3000	5000	-2000
役員選挙費			
発送費(切手・封筒等)	30000	0	30000
事務費			
消耗品費	20000	52000	-32000
事業活動支出計(2)	647420	419420	228000
III 予備費支出			
予備費	372607	52980	
予備費支出計(3)	372607	52980	319627

収支差額 (1)-(2)-(3)

0

0

九州支部事務局からのおしらせとおねがい

「九州支部だより」の原稿募集

九州支部事務局では、随時原稿を募集しています。九州支部会員間の情報交換に役立つ原稿ならばどのようなものでも結構ですので、会員各位の自由な投稿をお願いします。

日本気象学会への入会勧誘

みなさんの周りに気象学を専攻している・気象関連の仕事をしている・気象に興味を持っているような方がいらしたら、日本気象学会への入会を勧めていただくようお願い致します。支部事務局へご連絡いただければ、入会方法などご案内致します。

転勤等で異動される時には

転勤等による異動の際は、新しい住所と職場名を九州支部事務局まで連絡していただくようお願い致します（電話もしくは e-mail）。本部または異動先の支部（他支部への異動のとき）への報告は当支部で行いますので、会員の方の異動先での手続きは必要ありません。

平成 22 年 7 月発行

〒810 - 0052

福岡市中央区大濠 1 - 2 - 36

福岡管区気象台技術部気候・調査課内

日本気象学会九州支部

TEL : 092 - 725 - 3614 FAX : 092 - 761 - 1726

E-mail : msj-kysh@zb4.so-net.ne.jp

<http://www006.upp.so-net.ne.jp/msj-kysh/>